

# 過去問題徹底分析

## 建築物衛生行政概論

まず毎年出題されている項目は抑えておきましょう。

- 建築物衛生法に基づく事業の登録
- 特定建築物の用途及び該当
- 特定建築物の届出
- 労働安全衛生法
- 特定建築物の延べ面積及び定義
- 国又は地方公共団体の用に供する特定建築物
- 建築物環境衛生管理技術者
- 空気環境の調整及び測定方法

上記は毎年出題されている確率の高い問題です。

尚ここ最近では特定建築物に該当する問題では令和2年度問題4のような出題形式が増えてきていますので慣れておきましょう。(A社、B社、C社、D社・・・)

また、建築物衛生行政概論では今まで定番の問題日本国憲法第25条や世界保健機関(WHO)の問題の出題が少なくなってきました。

あとは、令和2年4月より健康増進法の一部が法改定されているので令和3年度も出題される確率が高いと思います。